



『始業式、入学式から～生徒達に期待すること～』

校長 勝 幸 八

新しい年度が始まりました。4月1日には、8名の新しい先生方を迎え、8日には16名の新入生が入学し、生徒46名、職員20名、計66名で平成28年度の北松西高校がスタートしました。

4月8日の始業式では、次のようなことを生徒に話しました。「3年生はいままで考えてきた進路をいよいよ実現する時期です。不安との隣り合わせになるかと思いますがあせる必要はありません。一步一步、着実に進むことが必要になります。2年生は、さらに自分を高めてください。それは、高校生として授業や部活動、学校行事へ、しっかりと取り組むことです。2年生も、3年生も、今、現在、自分がやらなければならないことに最善を尽くすことが大切です。」

また、千葉工業大学未来ロボット技術研究センター所長の古田貴之氏の講演内容から話をしました。この方は、福島第一原子力発電所の人が立ち入れない場所の調査で活躍しているロボットの開発者で、現在、2020年の東京オリンピックに向けて、自動運転タクシーの開発に取り組んでいます。古田さんは子どもの頃、漫画「鉄腕アトム」に登場するアトムをつくった天馬博士のようなロボット開発者になりたいと思ったそうです。病気で車椅子生活のとき、車椅子の車が足であったら、つまり、足椅子だったらどこにでも行けると考え、そんなロボットをつくるためには、何を学ぶことが必要か調べ、中学、高校、大学で勉強し、現在は子どものころ憧れていた天馬博士と同じロボット開発者としていろんなロボットを開発しています。古田さんは子どものころイメージした、こういう自分になりたいという夢を実現した人です。生徒達には、この1年が過ぎた後、どんな自分になりたいかイメージし、そのためにどうすればよいか考えて、1年で大きく成長することを期待します。

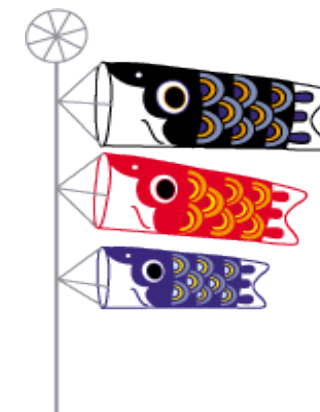
午後からの入学式では新入生に昨年と同じように次の話をしました。「高校生として『学ぶということ』に真剣に取り組むというあたりまえのこと。小さい頃から家庭や小中学校で学んだ『他の人を思いやる』ということ。『自分や他の命を大切に生きて生きる』ということ等をあたりまえに実行できることを期待します。どんなに悔いても過去を変えることはできません。どれほど心配したところで未来を思うままに操ることはできません。私たちにできるのは、今、現在に最善を尽くすことです。今、自分があたりまえに行うべきことを実行すること。このことが、現在に最善を尽くすことにつながると思います。」

【ちょっとした風景】

生徒の通用門から入って、左奥にヤツデの木があります。冬に白い花をつけていましたが、3月下旬には黒い実となり、体長20cmほどの鳥が数羽、このヤツデの木に留まって実を食べています。ヤツデの木と道路向かいにある松の木との間をピーピピと鳴きながら行きしています。数日ごとに鳥の数が増えてきて、ある朝、数十羽が群れをなして、ヤツデの木から松の木へと飛び去っていきました。ヤツデの実を食べ尽くされました。その後、桜の花の間に、この鳥を見ることがあります。

5月の行事予定

日	曜	行事予定
2日	月	内科検診
10日	火	中間考査時間割発表、朝学タイム開始
12日	木	生徒総会
15日	日	P T A 総会
16日	月	代休
17日	火	中間考査（～18日）
19日	木	避難訓練、1年生早朝補習開始
23日	月	高校総体短縮日課（～27日）、
24日	火	歯科検診
28日	土	県高校総文祭（吹奏楽～29日 諫早）
30日	月	代休（6/4）
31日	火	高総体壮行式



入学式

春の日差しが降り注ぐ中、本校体育館にて入学式が行われました。国歌斉唱の後、新入生16名が勝校長から入学を許可されました。校長は式辞で、新入生に期待することとして「あたりまえのことをあたりまえに」という言葉を贈りました。新入生代表宣誓では永田彩香さんが「皆で協力し、支え合い、高め合いながら、悔いの残らないよう、充実した三年間を過ごし、夢の実現に向けて日々努力していきます。」と宣誓を行いました。また在校生代表の永田雄平くんが「皆さんの周りには私たちがいます。いつでも気軽に頼ってください。この小さい島の小さな学校で自分の夢を大きく咲かせましょう。共に学び、夢に向かって頑張っていきましょう。」と歓迎のことばを贈りました。



呼名をされる新入生



入学宣誓をする永田さん

歓迎の言葉を贈る永田くん



校長式辞を聞く新入生



退場する新入生



委員任命式

4月21日（木）に委員任命式が実施されました。

最初に各クラスHR委員、各種専門委員会委員長の発表および任命、次に各委員長が各委員会の仕事内容、前期活動計画の発表をしました。

各HR長と各種専門委員会委員長は以下のとおりです。

HR 委員		各種専門委員会 委員長・副委員長・書記			
1年1組	北村 仁大	HR 委員	牧尾 康生(3-1)	護山 恵(3-1)	市瀬 梨菜(1-1)
	市瀬 梨菜	体育委員	田渕 桜(3-1)	永田 美咲(2-1)	坂井 星香(1-1)
2年1組	崎村 博一	文化委員	橋本 渉(3-1)	筒井 友貴(2-1)	牧尾 元暉(1-1)
	島田 和海	保健美化委員	川村 美月(3-1)	島元 周(3-1)	伊藤 翔太(2-1)
3年1組	牧尾 康生	風紀委員	神川 航大(3-1)	岩下 勇斗(2-1)	松永 光希(1-1)
	護山 恵	図書委員	谷元 優貴(3-1)	松永 奈々(2-1)	博多屋颯汰(1-1)

小中高合同歓迎遠足

4月15日（金）に「小中高合同歓迎遠足」が行われました。この行事は小値賀地区小中高一貫教育として校種を越え各学校の親睦を深めることを目的として毎年行われています。

今年は天候にも恵まれ、生徒は小学生や中学生とふれあい、レクリエーションではジャンケン列車やサッカーなど楽しんでいました。最後は、全員で記念写真を撮影しました。



小学校を出発する1年生



途中で記念写真



ジャンケン列車



1年女子のパフォーマンス



1年男子のパフォーマンス



小中高一緒にお昼ごはん

新転任の先生方

新転任の先生方を紹介いたします。（氏名、教科等、前任校）

釘島 正智

教 頭

長崎西高校



車で島内を走ってみると、のどかな風景に心が和みます。生徒の皆さんを見てみると、爽やかな笑顔に癒やされます。良い所に来たなあ、と実感しています。授業はありませんが、質問は大歓迎（ただしちょっと厳しいかも）。よろしくお願いします。

鶴見 吉孝

事務長

長崎明誠高校



自然が豊かで、人情味豊かな北松西の生徒たちと一緒に仕事ができることを、非常に楽しみにしています。生徒の夢・希望が実現できるよう一生懸命がんばっていききたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

四元 純一

体 育

長崎工業高校



北松西高校(小値賀島)への赴任を楽しみにして来ました。今、自分自身にできることを最大限実行しようと思っています。チーム北松西(小値賀)の一員として、情熱と使命感を持って頑張りますので、宜しくお願いします。

羽山 篤史

数 学

島原高校



今年は本土に家族を残して単身で海を渡ってきました。自分に与えられた時間を最大限生徒に費やしていきたいと考えています。また、来年からは家族も海を渡ってくる予定なので、家族ともども小値賀にお世話になります。どうぞ、よろしくお願いします。

平田亜由美

国 語

佐世保西高校



小値賀一年生です。生徒たちと共に、学び、楽しみ、そして成長していけたらと思っています。生徒たちの進路実現の手助けができるよう全力で頑張りますので、よろしくお願いいたします。

辻 健太郎

理 科

波佐見高校



理科を好きな生徒が少しでも増えてくれるよう、理科の楽しさを伝えていけたらと思います。みんなと日々成長しながら、悔いのない年にしたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

松本 優梨

家 庭

文教大学附属
中学・高等学校



家庭科を担当します松本優梨と申します。島生活や部活動のバトミントン初めての経験です。不安もありますが、生徒や島民の方々と積極的に関わり成長していきたいとおもいます。精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いします。

天羽 夢月

養 護

新規採用



初めての地、初めての一人暮らし、初めての社会人、と何もかも初めてですが、持ち前の明るさを大事にし、向上心を忘れず、笑顔あふれる年にしていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いします。

編集後記 松のひとりごと・・・

今年は16名の新入生を迎え入れ、また8名もの新転任の先生方がいらっしやいました。新しい仲間が早く北松西高校を好きになれるように、2・3年生の皆さんはそれぞれのいいところや学校のいいところをたくさん見せてください。

